



# 雪道は融雪剤で塩だらけ… 下回り洗浄で冬の汚れスッキリ!!

冬の楽しみといえば、スキーやスノボ!  
雪道を走ったあとの下回りをぞいでみると、融雪剤で塩だらけ!  
さて、どうしよう…

アイコさん(31歳・主婦)  
車種:軽自動車 乗車歴:3ヶ月  
洗車:たま〜に自分で洗車 性格:スポラ、のーてんき

## アイコさんの クリスタル キーパー はじめて物語

① スキー場から帰宅中  
「あ、そろそろガソリンがなくなるわね。ガソリンスタンドに寄ろうっと!」

② 「はい、楽しかった! やっぱ冬はスキーよね♪」

③ 「キーパー君、ガソリン満タンよろしく!!」  
「いらっやいませ! 毎度ありがとうございます!」

④ 「はっ! アイコさん! まさかスキー帰りですか!!!」  
「ええ、そうよ! 私のスキーウェア姿の美しさといったら〜」

⑤ 「あ、そろそろガソリンがなくなるわね。ガソリンスタンドに寄ろうっと!」  
「あ、そろそろガソリンがなくなるわね。ガソリンスタンドに寄ろうっと!」

⑥ 「専用ケミカルを吹きかけて、高圧ガンで汚れを落とせばスッキリ! 約10分で完了です!!」  
「1. 専用ケミカルを吹きかける。 2. 高圧ガンで汚れを落とす。 3. 融雪剤がスリ取り取る!」

⑦ 「でもタイヤまわりだけキレイになったらボディが気になる…」  
「前回から9ヶ月しか経ってないけど、クリスタルキーパーしちやあっと!」

路面凍結を防ぐために、道路に敷かれる「融雪剤」の成分(塩)は、下回りのサビにつながってしまいます。サビ防止には、下回りクリーニングがおすすめ! ついでにキーパーコーティングもして、ボディもすっきりキレイにしちゃいましょう!



キレイに乗る。かっこいい!



### 一番人気 クリスタルキーパー CRYSTAL Keeper

透き通るガラス被膜で1年に1回、新車に戻る新しいカーライフの形。

1年間 洗車だけ、ノーメンテナンス。

時間: 2時間(洗車時間含む)



Keeper だけの特殊な2層構造で、ボディを守ります。「深いツヤ」「汚れにくさ」でとても人気があります。

### ブレーキから出る汚れや、泥汚れから、しっかり守ります。 ホイールコーティング

汚れは水洗いでカンタンに落とせます。

耐熱性・防汚性に優れた「ガラス系コーティング剤」で、ホイールをきっちりガード。

時間: 40分~



Special Interview  
小松長生さんが語るクルマとリーダーシップ

そつとアクセルに足をあてがうだけで、すうっと動いていく。強引に自分の力で運転するのではなく、95%は任せ遊ばせておくという感覚。ただしクルマの方向や速度が変わると感じれば、絶妙なタイミングで修正してあげる。指揮も同じことで、無駄口を挟んだり、手取り足取り指図せず、勘どころはおさえつつ、任せるところは任せる。おかしいと感じたときには、乗員たちのプライドにも配慮はしながら、ときにはジョークを交えながらスパッと指示する。そうすると演奏者たちは「オッ、解っている、気も遣ってってくれる」と感じ、安心してかつ円滑に演奏することができるといいます。ときには指揮棒は動かしながらも気配を消すことだってあります。良い仕事の邪魔をしないようして、「すべての責任は私がとる!」くらいに腹をくくって任せるところは任せる。そしてリハーサルからゲネプロ、本番までのロードマップを綿密に練って、乗員たちそして自分自身が頂点で本番を迎える。その時は、全員が曲に没頭し自分が弾いているのか弾かされているのか分からなくなってきました。指揮者の動作と楽団の音とが一体化し、滑るようにドライブしているような至福の時間となります。それをたくさんのお客様に経験していただくのが指揮者の役割だと思います。

### 難病の子どもたちを救えてくれたこと

コンクールやオーディションで勝ち進み「どや顔」で指揮していた修業時代に、米国の大学病院病棟でのクリスマスコンサート指揮を任せられました。時間になると、ホールは幼児や青少年女を乗せた点滴ツリー付ベッドで一杯になり、驚いて尋ねますと、現代医学では治療困難な重病患者ばかりで、今ここにいる子どもたちは、来年、再来年にはこの世に一人もいないだろうと教えられました。「クリスマス音楽は、こんなに哀しいまでに幸せな音楽なんだ」と生まれて初めて実感し、指揮台で目頭が熱くなりました。

「感動する心」  
リーダーに必要なのは  
各地のコンサートホールから演奏会プログラムのアドバイスを求めら

明るい歓声、口笛のなか、ホールをあとにすると扉が閉められました。皆が涙をぬぐっています。今生で最後になるかもしれないコンサートを、期せずして指揮した巡り合わせの重さ、自分の仕事、他の人々にとつていかに幸福で大切な機会でありうるかを突き付けられ、指揮者として、いや、人間として自分の足を地に着ける転換点となりました。

れます。オーケストラだけでなく、室内楽や子どもたちのためのコンサート、ポピュラー歌手とオーケストラのコラボレーションのプロデュース等を行うことで、コンサートホール活性化の一助となればと願っています。幼い子どもからご老人にいたるまで多くの人々に一流の音楽と感動をお届けすることも、私自身にとっても心の糧となっています。

指揮者に限らずリーダーは、膨大な知識や経験の蓄積に時間とエネルギーをとられ、日々の仕事にも忙殺されて、ついつい大切なものを忘れてしまいがちです。それは、感動する心を持ち続けることです。チームメンバーが素晴らしい仕事をしたときは、わがことのように喜んで祝福できる心。そんな心をもっていることが、自分たちも予想さえできなかった高みに登れるのだと思います。リーダーの務めは、それが決し



て容易ではないことを深く認めながらも、どのような状況でも感動できる心を忘れないようにすることだと、私は思っています。